



2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年7月31日
上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社
 コード番号 3116 URL <https://www.toyota-boshoku.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 沼 毅
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 寺澤 隆仁 TEL (0566)26-0313
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	351,808	0.2	14,738	△1.0	14,584	△11.2	8,840	△1.5	6,905	0.7	2,146	△71.4
2019年3月期第1四半期	350,993	—	14,881	—	16,419	—	8,978	—	6,860	—	7,517	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	37.19	—
2019年3月期第1四半期	36.94	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	792,651	323,644	288,204	36.4
2019年3月期	793,599	329,329	292,199	36.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	710,000	—	26,000	—	26,000	—	13,000	—	70.00
通期	1,390,000	△1.9	53,000	△13.5	54,000	△12.2	29,000	5.6	156.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	187,665,738株	2019年3月期	187,665,738株
2020年3月期1Q	1,958,513株	2019年3月期	1,958,513株
2020年3月期1Q	185,707,225株	2019年3月期1Q	185,707,383株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2019年7月31日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ、売上収益は、生産台数の増加などにより、8億円（0.2%）増加の3,518億円となりました。利益につきましては、増産効果はありましたが、諸経費増加や為替の影響などによる減益要因により、営業利益は、前年同期に比べ1億円（△1.0%）減少の147億円、税引前利益は、前年同期に比べ18億円（△11.2%）減少の145億円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に比べほぼ同額の69億円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、生産台数の増加はありましたが、新製品の金型売上などの減少により、売上収益は、前年同期に比べ3億円（△0.2%）減少の1,903億円となりました。営業利益につきましては、製品価格変動の影響はありましたが、増産効果などにより、前年同期に比べ22億円（186.1%）増加の34億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、生産台数の増加はありましたが主に南米での為替の影響により、売上収益は、前年同期に比べほぼ同額の724億円となりました。営業利益につきましては、生産準備費用など諸経費の増加により、前年同期に比べ20億円（△67.0%）減少の10億円となりました。

③アジア・オセアニア

当地域におきましては、主に中国での増産の影響により、売上収益は、前年同期に比べ41億円（4.9%）増加の892億円となりました。営業利益につきましては、増産効果はありましたが、製品価格変動の影響などにより、前年同期に比べほぼ同額の89億円となりました。

④欧州・アフリカ

当地域におきましては、生産台数の増加はありましたが為替影響などにより、売上収益は、前年同期に比べ10億円（△4.3%）減少の232億円となりました。営業利益につきましては、主に諸経費などの増加により、前年同期に比べ2億円（△16.7%）減少の13億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態につきましては、資産合計は営業債権の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9億円減少の7,926億円となりました。一方、負債は、前連結会計年度末に比べ47億円増加し、4,690億円となりました。主な要因は、IFRS第16号適用によるリース負債の増加などによるものです。資本合計は、前連結会計年度末に比べ56億円減少し、3,236億円となりました。主な要因は、在外営業活動体の外貨換算差額の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の予想を、売上収益7,100億円、営業利益260億円、税引前利益260億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は130億円、また通期の予想を、売上収益1兆3,900億円、営業利益530億円、税引前利益540億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は290億円と見込んでおり、2019年4月26日の公表値を変更しておりません。

なお、通期予想為替レートにつきましては、1USD=106円、1EUR=120円、1THB=3.4円、1CNY=15.4円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	158,192	172,842
営業債権及びその他の債権	241,562	221,661
棚卸資産	65,282	70,982
その他の金融資産	16,843	9,874
未収法人所得税	4,637	5,905
その他の流動資産	7,103	7,939
流動資産合計	493,621	489,206
非流動資産		
有形固定資産	233,978	238,950
のれん	4,876	4,874
無形資産	10,106	10,213
持分法で会計処理されている投資	11,891	11,201
その他の金融資産	20,587	19,987
繰延税金資産	14,144	14,133
その他の非流動資産	4,393	4,083
非流動資産合計	299,978	303,445
資産合計	793,599	792,651

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	207,166	188,088
社債及び借入金	22,923	23,749
その他の金融負債	2,316	8,036
未払法人所得税	6,241	6,955
引当金	2,793	2,584
その他の流動負債	67,195	77,102
流動負債合計	308,637	306,515
非流動負債		
社債及び借入金	91,838	91,396
その他の金融負債	1,254	7,813
退職給付に係る負債	57,676	58,534
引当金	255	256
繰延税金負債	2,699	2,577
その他の非流動負債	1,909	1,913
非流動負債合計	155,632	162,491
負債合計	464,269	469,007
資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	7,570	7,570
利益剰余金	275,160	276,830
自己株式	△3,875	△3,875
その他の資本の構成要素	4,943	△720
親会社の所有者に帰属する持分合計	292,199	288,204
非支配持分	37,130	35,439
資本合計	329,329	323,644
負債及び資本合計	793,599	792,651

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上収益	350,993	351,808
売上原価	317,240	315,940
売上総利益	33,753	35,868
販売費及び一般管理費	19,313	21,053
その他の収益	1,098	1,211
その他の費用	656	1,288
営業利益	14,881	14,738
金融収益	1,591	573
金融費用	298	761
持分法による投資利益	245	33
税引前四半期利益	16,419	14,584
法人所得税費用	7,441	5,743
四半期利益	8,978	8,840
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,860	6,905
非支配持分	2,117	1,935
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	36.94	37.19
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益	8,978	8,840
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	48	△28
その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の 公正価値の純変動額	398	△736
持分法によるその他の包括利益	—	110
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△1,885	△5,981
その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の 公正価値の純変動額	△1	△0
持分法によるその他の包括利益	△22	△56
税引後その他の包括利益合計	△1,461	△6,694
四半期包括利益	7,517	2,146
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,963	1,205
非支配持分	1,553	941

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素 確定給付制度の 再測定
2018年4月1日残高	8,400	8,441	261,187	△3,874	—
四半期利益			6,860		
その他の包括利益合計					29
四半期包括利益	—	—	6,860	—	29
自己株式の取得				△0	
配当金			△5,385		
子会社に対する所有者持分の変動					
利益剰余金への振替			29		△29
その他					
所有者との取引額合計	—	—	△5,356	△0	△29
2018年6月30日残高	8,400	8,441	262,691	△3,875	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2018年4月1日残高	6,805	△87	△1,165	279,707	46,314	326,022
四半期利益				6,860	2,117	8,978
その他の包括利益合計	399	△1	△1,323	△896	△564	△1,461
四半期包括利益	399	△1	△1,323	5,963	1,553	7,517
自己株式の取得				△0		△0
配当金				△5,385	△4,141	△9,526
子会社に対する所有者持分の変動				—		—
利益剰余金への振替				—		—
その他				—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	△5,385	△4,141	△9,527
2018年6月30日残高	7,204	△88	△2,488	280,285	43,726	324,012

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					確定給付制度の 再測定
2019年4月1日残高	8,400	7,570	275,160	△3,875	—
四半期利益			6,905		
その他の包括利益合計					△35
四半期包括利益	—	—	6,905	—	△35
自己株式の取得					
配当金			△5,199		
子会社に対する所有者持分の変動					
利益剰余金への振替			△35		35
その他					
所有者との取引額合計	—	—	△5,235	—	35
2019年6月30日残高	8,400	7,570	276,830	△3,875	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2019年4月1日残高	6,036	△98	△994	292,199	37,130	329,329
四半期利益				6,905	1,935	8,840
その他の包括利益合計	△626	△0	△5,037	△5,700	△993	△6,694
四半期包括利益	△626	△0	△5,037	1,205	941	2,146
自己株式の取得				—		—
配当金				△5,199	△2,632	△7,832
子会社に対する所有者持分の変動				—		—
利益剰余金への振替				—		—
その他				—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	△5,199	△2,632	△7,832
2019年6月30日残高	5,410	△98	△6,032	288,204	35,439	323,644

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(リース)

当社グループは、IFRS第16号「リース」(2016年1月公表、以下「IFRS第16号」という。)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

当社グループでは、経過措置に従ってIFRS第16号を遡及適用し、累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。また、借手の認識に関して、少額資産のリースと短期リースの免除規定を採用しております。

当社グループは、過去にIAS第17号を適用してオペレーティング・リースに分類したリースについて、IFRS第16号の適用開始日にリース負債を認識しております。IFRS第16号適用にあたって追加的に認識したリース負債は、要約四半期連結財政状態計算書において流動負債及び非流動負債の「その他の金融負債」に含めております。

前連結会計年度末現在でIAS第17号を適用して開示した解約不能オペレーティング・リース契約と連結財政状態計算書に認識した適用開始日現在のリース負債の調整表は以下のとおりであります。

(百万円)

ファイナンス・リース債務(2019年3月31日現在)	37,860
解約不能オペレーティング・リース契約(2019年3月31日現在)	1,190
解約可能オペレーティング・リース契約等	7,502
2019年4月1日現在のリース負債	46,554

IFRS第16号への移行により、要約四半期連結財政状態計算書において、使用权資産8,693百万円を「有形固定資産」及び「無形資産」に追加的に認識しております。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

報告セグメントの識別方法、各報告セグメントが営む事業の内容およびセグメント利益の測定基準については、当第1四半期連結累計期間において重要な変更はありません。

(2) セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	176,258	71,243	79,563	23,928	350,993	—	350,993
セグメント間の内部売上 収益(注2)	14,495	1,107	5,485	328	21,417	△21,417	—
計	190,753	72,350	85,049	24,257	372,411	△21,417	350,993
セグメント利益	1,208	3,057	8,921	1,668	14,857	23	14,881
金融収益							1,591
金融費用							298
持分法による投資利益							245
税引前四半期利益							16,419

(注1) セグメント利益の調整額23百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	175,571	71,288	82,164	22,783	351,808	—	351,808
セグメント間の内部売上 収益(注2)	14,822	1,149	7,057	423	23,453	△23,453	—
計	190,394	72,438	89,222	23,207	375,262	△23,453	351,808
セグメント利益	3,457	1,010	8,902	1,389	14,760	△22	14,738
金融収益							573
金融費用							761
持分法による投資利益							33
税引前四半期利益							14,584

(注1) セグメント利益の調整額△22百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。